



### 2021年度予算概算要求に向けて中央行動を実施

西原正行委員長と中原浩一書記長は、8月26～28日に2021年度予算概算要求に向けた中央行動を実施した。新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し、各地区からの動員は見合わせた。対策行動では、執行委員会で決定した提言書をもとに、26日は米・水田農業対策、27日は畑作・野菜対策、税制改正対策、車検伸長対策、28日は酪農・畜産対策について、農水省等の担当部局に要請した。

### 「北海道農業・農村振興推進計画」について道農政部と意見交換を実施

道農連三役及び各地区代表は8月5日、小田原道農政部長ら幹部職員と「北海道農業・農村振興推進計画」について意見交換を実施した。

同計画は、国の食料・農業・農村基本計画の策定を受け、道が2021年3月末までに策定することとなっている。このため、道農連は次期計画の考え方について道農政部から説明を受け、労働力確保や円滑な農産物輸送など現場の声を伝えるとともに、北海道農業の持続的発展に資するよう実効性のある計画策定を求めた。

### 道農政事務所への要請と意見交換を実施

道農連三役及び各地区代表は8月4日、道農政事務所の山田所長ら幹部職員への要請と意見交換を行った。今回は新型コロナウイルスの感染者数増加により、8月4～7日の中央行動を中止したことに伴い、急ぎ要請内容を国に伝えるための代替措置として実施した。

要請では、2021年度予算概算要求に向け、基本農政及び業態別対策の提言と税制改正対策の要望と現場の声を本省の担当部局に伝えるよう求めた。

### 農水省へのリモート要請を実施

道農連三役及び各地区代表は、8月7日と12日に道農政事務所のテレビ会議システムを利用し、農水省へリモート要請を行った。7日は基本農政及び米・水田農業対策、12日は畑作・野菜及び酪農・畜産対策について要請した。

今回は、8月4日に行った道農政事務所との意見交換を踏まえ、中央要請の代替措置として、重点項目を要請した。具体的には、基本農政対策は国際貿易に関する適切な国境措置の確保など、米・水田農業対策は実効性のある米の需給・価格安定政策の構築など、畑作・野菜対策は持続可能な畑作農業の政策確立など、酪農・畜産対策は需給環境の変化に対応した万全な生乳等需給安定対策などの構築等を求めた。

### 8月の活動記録(上記以外)

- 3日 食料・農業・農村白書北海道ブロック説明会
- 11日 中間監査
- 18日 道農業青色申告会夏期税講習会
- 20日 ホクレン米穀部との意見交換  
道「農」ネットワーク第23回定期総会・研修会
- 28日 農水省佐藤農産企画課長との意見交換(空知農連)
- 31日 米消費拡大・米価下落危機突破キャンペーン行動(空知農連)

### 9月の活動予定

- 4日 第3回米・水田農業対策委員会  
ホクレン米穀部との意見交換
- 8日 道議会農政委員会との意見交換
- 14日 第6期北海道農業・農村振興推進計画の策定等に係る意見交換
- 25日 食料・農業・農村基本計画説明会